当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会下さい。

[研究課題名]
当科における Bevacizumab 併用療法が施行された進行再発卵巣がん、腹膜がん例の検討
[研究機関]
王子総合病院 産婦人科（病院長 岩井和浩）
[研究代表者]
王子総合病院 産婦人科 主任科長 野村英司
[研究の目的]
血管新生阻害薬である Bevacizumab(以下 BEV)の、卵巣・腹膜・卵管癌に対する実臨床での有効性を明らかにする。
[研究の方法]
● 対象となる患者さん：2014 年 3 月から 2023 年 2 月までに当科で BEV 併用化学療法、あるいは BEV 使用した維持療法のいずれかを施行された進行卵巣・卵管・腹膜癌の患者さん(110 例)。
● 利用するカルテ情報：年齢、性別、身体所見、施行治療内容、検査結果（血液検査、病理組織検査）、手術術式、術前、術後化学療法（施行の有無および内容）、予後調査結果（生存期間、再発の有無および再発形式）

上記カルテ情報について解析を行います。
[研究実施期間]
実施許可日～2024 年 4 月 30 日
[個人情報の取り扱い]
利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。 また、研究成果は論文で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報 は利用しません。

※ 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、2024 年 3 月 7 日までに下記連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で論文に用いないように手続きをして、論文に用いられることはありません。但し、ご連絡いただいた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、個人が特定できない形で既に研究結果が論文で公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

[問い合わせ先]
王子総合病院　産婦人科 主任科長 野村英司
苫小牧市若草町 3 丁目 4 番 8 号
電話：0144-32-8111　FAX：0144-32-7119